

企業参謀

いまほど参謀が求められている時代はない。先が見えない低迷と変革の渦中にあるいま、不振な企業ほど参謀が必要となる。なぜなら弱者の特権は考え抜くことだからです。

一番大事なのは、歴史を知ることである。歴史を知ることが未来を知ることにつながる。

(有)西川経営オフィスサービス

中村会計

事務所便り

2011年7月25日 (月) NO. 213

地域から明るい未来を作ろう

決断力は心の問題

が。

二番めは、専門家であつても適度なアマチュア精神、つまり柔らかい頭を持つ。

それが新しい発想、斬新な試みに繋がる。

三番めは既存のルールにとらわれない精神力を養う。

四番めは野心家ではない、地位にこだわらないこと。

先が見えないいまほど参謀が求められている時代はない。低迷と変革の渦中にあるいま、不振な企業ほど参謀が必要となる。なぜなら弱者の特権は考え抜くことだからだ。

まずリーダーに必要な条件。

(1) 先見性、(2) 判断力、(3) 決断力、(4) 人心掌握力、(5) 運。

この5つが激動期のリーダーの必要条件です。このなかでリーダーを補

佐すべき参謀に求められるのは、(1)の先見性と(2)の判断力だ。ほかの条件は不要である。たとえ(2)の判断力と(3)の決断力とは一見似ているが、このふたつの間には、命がけといふべきほどの開きがある。判断は机上の論

理にすぎない。その決断の材料となる判断データ、選択メニューを提供するのが参謀の仕事。司馬遼太郎の言葉では「決断力は心の問題、判断・作戦は頭の問題」という。企業が新商品を発売する場合、参謀は「売れそうな商品」の提案までできるが、未知数の新商品の発売に踏み切るかどうかはトップの決断力次第だ。(4)の人心掌握力も、参謀にはなくていい。

むしろ他者との融合にこだわらない、異才であることが求められる。異才であるとはつまり、人とは違ったことを考えられる能力を持っているということだ。



お盆休みは・8月15日~16日

孤独の力

愛の孤独という言葉がある。愛を知るがゆえに、はかなさや、美意識が研ぎ澄まされ、感性がより豊かになるものです。そして、古くから多くの詩が生まれた、人間らしい愛の露出の副産物である。孤独を抱きしめる時、

敗北を抱きしめ、更なる痛みへの理解が、もののあはれ、花や月や吹く風に、感情が一つ々に優しく動かされるようになるものです。自分を磨く。勝負する。その

時孤独になる。一人の寂しさを克服するため、付属物をそぎ落とす。人は死から目を背けているうちは、自己の存在に気を遣えない。そして凍とした風情がある。男は修羅場をくぐり抜け悲しみを乗り越え、酸いも甘いもかみ分けた、に

